

目指せ、 金メダリスト!

幼児・小学生向けスポーツ教室

忍者ナイン

東海地方
初登場!

自分の限界を決めるのは自分だ。
可能性を信じて行動できる子どもに。

たった3か月で
運動能力が30%アップ!!

あらゆるスポーツに応用できる
運動神経の礎をつくる。

サッカーや野球、テニスに陸上競技。

すべてのスポーツには、その種目の特長に合わせた体の動かし方があります。

しかしその根幹にある**9つの基本動作**

走る・跳ぶ・投げる・打つ・捕る・蹴る・組む・バランス・リズムは、

スポーツすべてに共通しており、科学に裏付けられたセオリーが存在します。

このバイオメカニクスの研究成果を基に考案されたのが忍者ナイン。

将来どんなスポーツをする場合にも役立つ、いわば運動神経の礎が身につくのです。

忍者ナインに込めた想い

自分の限界を決めるのは自分。
可能性を信じて行動できる子どもに。

忍者ナイン監修
東京大学大学院 深代 千之教授



世界にはオリンピックで8個の金メダルを獲得後に医者になった選手や、スケートで金メダル、自転車でもチャンピオン、引退後には名高い整形外科医になった選手もいます。オリンピックで金メダルを獲得しても、自分の可能性はまだあると信じて行動した結果です。自分の限界を決めるのは自分でしかありません。この成長を「ムリ」「できない」と決めつけて簡単に諦めてしまうことは非常に残念なことです。大人も子どもたちの可能性を最初から決めつけてはい

けません。運動と勉強は分けて考えられがちですが、実は同じことです。運動動作を覚える、九九を覚える、どちらも脳が覚えるのです。運動をすることで脳が育つ、これが遊びとなれば、子どもたちは楽しんで成長できます。更には科学的評価で成長の見える化を行い、正しく成長を評価、把握することで子どもたちをより高いところに導く、これこそが幼少期に必要な教育です。

3つの成長を促す、忍者ナイン独自のプログラム

お子さまの隠れた才能を見つけて伸ばす

どんなお子さまにも、輝ける才能が必ずあります。この“宝石”は、お子さま自身にも保護者にも気づかれることなく、原石のままいつしか忘れられてしまうことが少なくありません。忍者ナインは、お子さまの運動能力を科学的に分析し、一人ひとりカタチの異なるその原石を見つけ、さらにそれを輝かせることを目的に、最新のバイオメカニクス研究に基づいて考案されました。

運動能力はもちろん、心身がバランスよく成長する

忍者ナインでは、スポーツを通して自分に自信をもち、何事にもチャレンジできる子どもに育ててほしいという思いから、筋力・体力の養成ではなく、幼少期に必要な「神経系の発達」のための効果的なプログラムをご用意。すべてのスポーツの土台となる基本動作を身につけることで運動能力を伸ばし、さらに多学年のグループ活動を取り入れることで、リーダーシップや年下の子を思いやる気持ち、チームで考える力など社会性や協調性を育てます。